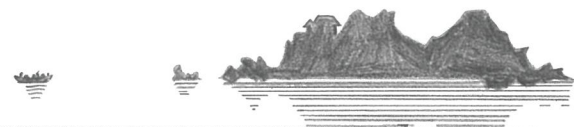


『そして誰もいなくなった』 著:アガサ・クリスティ
訳:青木久恵

孤立した島に集められたのは、たかいいに面識もない、職業や年齢もさまざまな十人の男女だった。しかし招待主の姿は島になく、やがて夕食の席上で彼らの過去の犯罪を暴き立てる声が……。そして「10人の兵隊さん」の童謡をなぞるように、一人づつ死体で発見される。最後には大きな驚きが彩られた強烈なミステリー小説!! SI-A A.I



78回生

のほ本

7月

「ときじき 旅に出るカフェ」 近藤 史恵

毎日の生活がつまらなく感じていた主人公瑛子が、ある一軒のカフェに出会う。そのカフェではオーナーが旅先で見つけたストーリーを再現し出しているという。瑛子に降りかかる日常の小さな事件は、世界のストーリーによって紐解かれる...

双葉文庫出版

91-B 大下, 木下

「タカラヅカ 解剖図鑑」

作者: 中本 千鶴

出版者: エクスナレッジ

分かりやすいイラストと一緒に、宝塚の演目に出てくる登場人物や時代背景をくわしく紹介されています。

特に宝塚にはフランスを舞台にしている演目が多く、フランス革命など、歴史も同時に学ぶことができます!!

SI-C-71

『打ち上げ花火』



下から見るか? 横から見るか?

原作: 岩井俊二 著: 大根仁 角川文庫

主人公の典道は幼なじみと灯台に登って花火を横から見る約束をします。そこに向かう途中、密かに想いをよせる同級生のなずなから、かけおちに誘われ、電車で東京に行こうとします。しかし、なずなの母親に見つかってしまいます。そこで、かけおちを成功するため、典道はもう一度同じ日をやり直すことを原復します。そんな典道となずなに奇跡が繰り返して起きる話です。 SI-D 中島

成瀬は天下を

取りに行く



著) 宮島未奈 新潮社

とにかく我が道を通す成瀬。時に、坊主になり、M1に出場し、開店間近の西武に復讐を捧げる。そんな成瀬の世界線上で起る日々。成瀬に会いたい。振り回されてみたい。思わず、そう思わされた。爽快でリアルな青春小説。



SI-E 北, 木下